

## シラバス

特別支援教育支援技術総論

授業担当：氏間 和仁

授業方法：オンデマンド

目標：本講義では、特別支援教育における支援技術（アシスティブ・テクノロジー）の活用を適正に行うことができる教員の養成を目指して、障害分類から支援技術の概要、各障害での活用法などの知識を身につけるとともに、事例報告によりその実践状況を共有し、自身が支援技術の活用者となるための理解を深めることを目標としている。

## 授業計画

第1回 ATってなんだろう

第2回 障害者の権利に関する条約と障害者差別解消法

第3回 学習を支えるためのATについて

第4回 読みの困難への対応

第5回 書きの困難への対応

第6回 算数の困難への対応

第7回 コミュニケーションの困難さへの対応

第8回 視覚障害教育におけるAT実践

第9回 聴覚障害教育におけるAT実践

第10回 特別支援教育におけるAT実践

第11回 知的障害教育におけるAT実践

第12回 肢体不自由教育におけるAT実践（スイッチ入力）

第13回 肢体不自由教育におけるAT実践（視線入力）

第14回 自閉スペクトラム症におけるAT実践

第15回 ATを学校教育で導入するために

教科書・参考書等（あれば）：

・金森克浩・大杉成喜・荻田知則 編著（2021）合理的配慮 支援機器を用いた合理的配慮概論（特別支援教育免許シリーズ），建帛社。

単位数：2単位

成績評価の基準等：選択問題（50問）